

令和4年度第1回番組審議委員会議事録

1 発送年月日 令和4年8月30日（火）

※今回は新型コロナウイルス感染症対策のためリモートで開催。事前にデータ便または郵送にて資料を送付した。

2 委員の出席

- ① 委員総数 8名
- ② 出席委員数 7名（審議資料が返送されてきた委員）
- ③ 出席委員 小林慶太郎（四日市大学 教授）
服部洋明（メガネの隆明堂 店主）
出口 功（菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長）
矢田敏浩（（公財）四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館）
三輪栄子（（公財）四日市市シルバー人材センター）
堀内あかね（菰野町観光協会）
笹岡邦清（暁石齋株式会社 取締役）
- ④ 欠席委員 藤井博光（ライブハウス フルハウス 元店主）
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 諸岡 太（CTY-FM 局長）
山本浩之（CTY-FM チーフディレクター）

3 議題

審議番組 番組名 CTY気象予報士 かつちゃんのお天気教えて
※Evening Wave内 コーナー番組
※生放送番組
放送日時 令和4年7月11日（月）※スタジオ出演
7月15日（金）※電話出演
18時35分頃～約15分間

5 審議概要

CTY-FM 局長 諸岡太より令和4年度、第1回目の番組審議委員会開催のお知らせと、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回も開催を自粛し、リモートでの開催の旨をご説明の文書とともに審議資料音源、審議用紙など一式を発送またはメールにてお送りしました。委員には到着後、ご意見、ご感想などを審議して頂き、ご返送いただきました。以下はその内容をまとめたものです。尚、令和4年度も昨年度に続きコロナ禍の中、まだまだ思うようにお集まり頂く事が困難な状況が続いていることと、リモート開催ゆえの不行き届きな点などのお詫びを書面にてあわせてお伝えし、引き続き令和4年度も番組審議委員会へのご協力をお願いした。

7 審議内容

会社：CTY気象予報士“かっちゃん”こと田中勝利さんに通常の天気予報よりももう少し踏み込んで詳しく、細かく、わかりやすく解説してもらう番組です。「三重県北勢地方は晴れのち曇りでしょう」のように一般的な気象情報の伝達だけでなく、地元放送局にしかできない四日市やその周辺地域の細かいところまで気象情報について解説してもらいます。

また生活する上での注意喚起事項や防災情報なども天気予報と絡めて番組進行してゆきます。

リスナーに気象についてもっと興味をもってもらうことを入口にして、最近の異常気象からなる災害についても関心をももらうことで、地域の防災意識向上のきっかけになり、安全安心なまちづくりの一助になるのではと考えています。

番組聴取： 番組名 CTY気象予報士 かっちゃんのお天気教えて

※Evening Wave内 コーナー番組

※生放送番組

放送日時 令和4年7月11日（月）※スタジオ出演

7月15日（金）※電話出演

18時35分頃～約15分間

委員：ラジオでの天気予報にあまり慣れていないので、もう一度聞きなおしたくなります。

委員：詳細な雨予報などはケーブルテレビと連携して、視覚に訴えた方がよりわかりやすく、好ましいのではないのでしょうか。

委員：番組終盤での“お天気知識”的な話はとても興味がそそられました。雑学として勉強になると感じました。

委員：気象予報士“かっちゃん”の話し方が落ち着いていて聞きやすい。

委員：天気予報番組としては時間（尺）が少し長すぎるのではないのでしょうか。長いと集中力が落ちて、話が頭に入りません。

委員：気象に関する情報が少し細かすぎるように感じます。

委員：気象に関してのうんちく話コーナーがあれば良いと思います。

委員：リスナーからの質問に回答していますが“質問コーナー”というふうにした方がメリハリがあると思います。

委員：地元地域の細かな天気の状態を伝えているので、とてもわかりやすく役に立ちます。

委員：放送直近の雨の降り方や気温について教えてもらえるので、今後の見通しがたち、とても良いと思います。

委員：トークのバックに流れているBGMがインストルメンタルではなく、歌詞が入っているので、話の内容が若干聞き取りにくいです。

- 委員：パーソナリティーの“かっちゃん”の紹介が、田中勝利さんと“さん”付けになっていることに違和感を覚えます。内部の人間なので呼び捨てか田中勝利気象予報士と呼ぶ方が良いのでは。
- 委員：気象予報士の方の話し方はとても安心感を与えるトーンで良いと思います。
- 委員：一般的なラジオの天気予報としては放送時間が長く、細かな情報がたくさん盛り込まれていて良いと感じました。
- 委員：毎日聞いていても飽きない番組だと思います。貴重な番組です。気象に興味関心が持てると思います。
- 委員：気象予報士側からの一方的な情報発信ではなく、パーソナリティーとの掛け合いスタイルになっているので、とても聞きやすいと思います。
- 委員：夕方18時30分頃という放送時間も絶妙な時間帯で、仕事帰りの車の中などで聞いてもらえるベストな時間だと思います。
- 委員：月曜日、金曜日という放送設定ですが、できれば1週間毎日あると助かるなと感じます。
- 委員：この番組はMorning Wave（朝の情報番組）や他の番組ではやらないのですか。
- 委員：もっと明確にお天気&防災のコーナー番組にしてもよいのではないのでしょうか。お天気の部分をもう少し軽めにして、その分防災情報を入れても良いと思います。
- 委員：他のコミュニティーFM局には少ない、本物の気象予報士が生出演しての天気予報ですので、とてもオリジナリティーがあると思います。今後もずっと続けてほしいと思います。
- 会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があらうかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今回はリモート開催ご協力いただきありがとうございました。

次回開催日 令和4年11月頃にリモート開催を予定

- 8 審議会の答申などに対してとった処置
- 9 記事の公示
CTY-FM ホームページにて公示